

## 編 集 後 記

一昨年、第一号を発刊するために、何度も会合を重ねて、少々熱っぽい雰囲気の中でその計画をねりあげていたのを思い起すと、今回の編集は、それとは対症的に極めてスムーズにというか、静かに進行していったように思えます。

昨年5月に第一回の総会が開かれ、編集委員として、修論の準備で忙しい修士2回生を除く各学年から一名ずつ、計四名が選ばれ編集にあたってまいりました。昨秋に予定しておりました発行が大幅に延びて年を越してしまいましたが、その間、先輩をはじめ多くの方々から激励の言葉を寄せていただいて、編集委員一同感謝いたしております。

前回は、昨年定年退官された野田先生の論文も含めて11本という、論文集にはめずらしい大部のものでしたが、今回は、少し薄手のものになりました。でも、それなりに読みごたえのするものだと思いますので、論文内容に対する御批判をお待ちしております。(K)

昭和50年4月1日発行

発行者 京都大学「哲学論叢」刊行会

京都市左京区吉田本町 京都大学文学部哲学研究室内

印刷者 糺書房

京都市左京区田中大堰町129 (電 781-8925)